

空き家問題を認識している関係者のネットワーク構築による取組の加速 (佐賀関空き家再生プロジェクト)

● 事業の目的

- 佐賀関エリアへの移住定住促進を目的とした活用可能物件の収集、地域住民への所有空き家の利活用の呼びかけ

● 活動エリア

- 大分県大分市(佐賀関地区)※地区内の不動産事業者ゼロ

● 協議会の構成団体、連携先団体

- (株)メイクティブ、大分県宅地建物取引業協会、大分市、NPO法人空き家サポートおおいた
- 連携先: 佐賀関地区の自治会、地域住民、事業者等

● 実施内容

- 先進事例の現地視察
- 空き家所有者向け無料相談会
- 地域住民向け空き家対策セミナーの開催

● 構成団体等の役割分担

- セミナー、相談会企画、現地視察:メイクティブ
- セミナー、相談会の地域への周知、会場手配:大分市、自治会
- 相談会への相談員手配:大分県宅地建物取引業協会、NPO法人空き家サポート

● 事業内容の特徴、成果、課題等

- 特徴:不動産事業者ゼロ地域における移住定住促進等に係る、空き家の利活用を推進するための行政と地元事業者のネットワーク構築・拡大を促進。事業の現地視察で訪れた団体で行っている地域ぐるみで空き家利活用事例を紹介し、地域住民の利活用意識を向上。
- 成果①:無料相談会を3回実施し相談件数は17件。空き家サポートおおいたと協力し、利活用可能な空き家情報を集約した。(次年度利活用)
- 成果②:地域住民向け空き家対策セミナー(参加者:52/58名)で、空き家所有者の利活用意欲を向上。※残置物処分対策や不要品廃棄対策があることを理解してもい、負動産を富動産であるという意識を醸成。
- 今後の方向性(課題):相談体制を構築することで空き家利活用意識を向上させることが可能だが課題である不動産事業者ゼロ地域を解消すべく移住定住促進と空き家相談窓口を兼ねたゲストハウスを開設。(運営費を確保することで息の長い支援体制を構築)

